

各報道機関 様

KJ00590740  
2026年1月8日

発信課	地域振興部交通空港課
担当者	堺井
連絡先	電 話 直通25-9851／内線5557
	F A X
	E-mail kotsukuko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日 程	令和8年1月23日 15時00分 ～ 令和8年1月23日 17時00分
発表項目 (行事名)	北海道の鉄道のこれからを考えるシンポジウム「鉄道の未来は私たちの手に」開催について
概 要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>【趣旨】 沿線地域住民に鉄道の重要性、必要性和魅力を知ってもらうことで、地域鉄道への理解を深めるとともに利用者増につなげるため鉄道シンポジウムを開催します。</p> <p>【日時】 令和8年1月23日(金) 午後3時～午後5時</p> <p>【場所】 イオンホール (旭川市宮下通7丁目2-5 イオンモール旭川駅前4F)</p> <p>【内容】 進行：堀 若菜氏(フリーアナウンサー) NHKの番組を中心にテレビやラジオ番組で活躍中の鉄道愛好家 1部：岸 邦宏氏(北海道大学大学院工学研究院教授) 北海道が抱える鉄道路線維持問題について解説 2部：吉田 千秋氏 (茨城県ひたちなか市 ひたちなか海浜鉄道(株) 代表取締役社長) ひたちなか海浜鉄道の再生について講演 3部：トークセッション (岸氏、吉田氏、進行：堀氏)</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

北海道の鉄道の  
これからを考えるシンポジウム

# 鉄道の未来は 私たちの手に

**参加無料** (申込不要)

アンケートにご協力いただいた方に  
オリジナルグッズプレゼント!

※数量に限りがあります ※写真はイメージです



令和8年

北見  
会場

**1.22** 木  
15:00~17:00

📍 **NiCC芸術文化ホール 中ホール**  
(北見芸術文化ホール) 【北見市泉町1丁目3番22号】

令和8年

旭川  
会場

**1.23** 金  
15:00~17:00

📍 **イオンホール**  
【旭川市宮下通7丁目2-5 イオンモール旭川駅前4F】

※ご来場の際は、公共交通機関のご利用にご協力ください。

講演

北海道の鉄道を  
未来につなぐために



**岸 邦宏氏**

北海道大学大学院  
工学研究院教授

1970年北海道浜益村(現石狩市)生まれ。1999年北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了。2021年北海道大学公共政策大学院教授、2023年より現職。専門は交通計画。北海道運輸交通審議会会長や鉄道ネットワーク・ワーキングチームフォローアップ会議座長、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備に関する有識者会議委員など、多数の委員を務めており、学識経験者として北海道庁や道内各地の交通政策、計画策定に携わっている。

講演

廃線危機から大逆転へ  
～みんなで守った地域の足～



**吉田 千秋氏**

ひたちなか海浜鉄道(株)  
代表取締役社長

2008年に茨城交通より分社化、事業を譲り受ける形で第3セクター「ひたちなか海浜鉄道(株)」を設立。利用者減少の一端を辿っていた沿線で利便性の向上や斬新なタイアップイベントなどの数々の試みにより、徐々に事業が好転し沿線に暮らす市民からの賛同を得て、地域と共生するローカル鉄道として再生に成功。

トークセッション  
岸氏・吉田氏・堀氏(進行)



**堀 若菜氏**

フリーアナウンサー

10月14日「鉄道の日」生まれ。NHKの番組を中心にテレビやラジオ番組で活躍中。鉄道に関する数多くの番組やイベントにも出演し、道内の鉄道全線に乗り切っている鉄道愛好家。令和5年度から令和6年度にかけては、NHK釧路「ほっとニュースぐるっと道東!」に出演し、道東の鉄道に関する番組やイベントに数多く携わる。現在は、NHK函館「ほっとニュース函館」に出演中。